**第２４回木工チャレンジコンテスト熊本県大会実施要項**

**◇趣　旨**：　社会では知識や情報、技術等が急速に変化していく中で、身の回りにある技術を使いこなす側面だけでなく、新しいものを生み出す力や、ものをつくる活動を通して生み出された技術に対して評価する力等が、今後求められています。このような力を養うため、本コンテストは、生徒一人一人が中学校技術・家庭科で学習した成果を発揮する場として、中学生のためのものづくりの技術を競う大会です。

　　　　　　ものづくりの技術を考える上で、木材を中心とした身近な材料を利用して、設計や製作を行い、完成した製作品のプレゼンテーションを通して評価するとともに、ものづくりの技術を考える交流を通して、広く社会に貢献する人材を育成することを目的とします。

**◇主　催**：熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会

**◇共　催：**日本産業技術教育学会木材加工分科会九州支部

**◇後　援**：熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県林業振興課、熊本県林業研究指導所、

　　　　　（社）熊本県木材協会連合会、くまもと県産材振興会、熊本県ものづくり教育・学習促進協議会、

　　　　　熊本大学教育学部・教育学部同窓会・教育学部技術科同窓会、

　　　　　熊本日日新聞社、ＦＭ７９１、ＫＫＴ、ＲＫＫ、ＮＨＫ熊本放送局、ＫＡＢ、ＴＫＵ（予定）

**○参加対象**：熊本県で選抜された中学生（9名程度）

　　　　　　参加人数が9名を超えた場合は、各地区担当と協議し、中学3年生を優先する場合がある。

**○日　時**：令和５年１０月２１日（土）（競技時間４時間）

　　　　　　８：５０　　　　　　　集合

９：２０　　　　　　　開会式

９：４５　　　　　　　競技開始

１２：００～１３：００　昼食休憩

１５：１５　　　　　　　競技終了

　　　　　～１５：３５　掃除片付け（※別室にて審査）

１５：３５～１６：００　閉会式（表彰及び講評）

**〇場　所**：熊本市立東野中学校　技術室

〒861-2106　熊本市東区東野3丁目6-50

　　　　　　TEL　(096)369-5459

**○競技内容：**一昨年度の全国大会のルールに準じて行う。（一部簡略化）http://www.ajgika.ne.jp/

**○競技方法：**（予定：｢全国のルール｣の変更に伴い、本ルールも変更となる可能性があります。）

①　大会事務局から与えられる材料は所定の寸法

＊スギ板材〔長さ900㎜×幅200㎜×厚さ15㎜〕２枚

＊その他の材料は各自で持参すること。但し合板を使用する者は、〔長さ450㎜×幅450㎜×厚さ4㎜〕

　　　　寸法の合板を１枚用意し、本大会で加工すること。

②　課題：「与えられた材料を活用して、生活や社会の問題を木工の技術により解決できる作品を設計・製作すること。ただし、以下の②競技規定を満たすものとする（構想作品の例：高齢者又は幼児のための作品、学校又は家庭で役立つ作品など）。」

・課題をもとに４時間以内に完成すること。特に仕上げ工程（ただし、塗装作業を除く）を疎かにしないように各工程の時間配分を考えた設計に努めること。

・作品の大きさは、３辺の合計が160cm以内までとする。

・製作工程において、さしがねによるけがき、のこぎりによる切断、平かんなによる部品加工、くぎ打ちによる組み立て、定規等による検査、紙やすりによる仕上げ作業を含むこと。

③　各自の構想図や材料取り図及び作品ＰＲ書を作成し、当日持参する。

　　　(構想図や材料取り図はコピーしたものを大会当日、受付で提出すること)

④　描いた図面に従って木工具を使用して製作する。

　⑤　以下に示す必要な木工具は各自持参すること。個数は限定しない。

　　・さしがね　　・直角定規　・両刃のこぎり　・平かんな　・くぎ抜き　・くぎしめ　・げんのう

・四つ目ぎり　・はたがね　・C（G）クランプ　・L（F）クランプ　・削り台　・木工万力

・おいれのみ（9㎜・15㎜）など教科書に準拠したものとする。

　　※　これら以外の木工具は使用を禁止する。

　⑥　以下に示すものは、当日各自で準備する。

　　・作品の構想図や材料取り図　・鉛筆（赤鉛筆を含む）　・鉛筆削り　・消しゴム

　　・接合金具（木ねじ、ボルトナット、ノックダウン金具、補強金具、蝶番）、取手、フック、マグネットキャッチおよびその取り付けに必要な手工具（三つ目ぎり、ドライバー等）

　　・箱椅子（切断等の作業進行を円滑にするため）

　⑦　以下に示すものについては、大会本部で準備する。

　・紙やすり（研磨紙　240番，80番）　・木工用接着剤　・バケツ　・箒　・ちりとり

　・くぎ（鉄製32㎜，38mm）　・小鋲（鉄製　16mm）　・保護メガネ　・Fクランプ

・工作機械として卓上ボール盤（1.0mm～10.0mm）と糸のこ盤、（各１台）を用意いたします。

⑧　工作台については、大会本部では参加生徒の利き腕を考慮して準備しない。

**○評価の観点**：

A　知識・技能（作品の固定、工具の持ち方、作業身体動作など工具の合理的な使用に関する知識と技能の習得）

B　思考・判断・表現（作品の創意・工夫）

C　主体的に製作に取り組む態度（製作競技中の態度）

D　作品の精度（作品の仕上がり精度、材料の使用法）

**○審査委員**

熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会役員

**○表　彰**

最優秀賞、優秀賞、優良賞など

※ 成績発表は大会当日に行う。

※ 入賞者は在籍中学校へ通知し、熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会のWebページなどで発表する。

　http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/ws/kcgikaws/

**○参加申込締切**：令和５年　９月８日（金）まで

**○申し込み・問い合わせ先**

|  |  |
| --- | --- |
| （県南）未定  　TEL  　FAX | （県央）藤田健太郎（出水中）  　TEL（０９６）３７１―２２７７  　FAX（０９６）３７１―２２９６ |
| （県北）未定  　TEL  　FAX | （天草）未定  　TEL  　FAX |

|  |
| --- |
|  |

**木工チャレンジコンテスト熊本県大会参加申込書**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 出場地区 | | 県北　　　県央　　　県南　　　天草 | | | | | | |
| 学校名 | | | 指導者氏名 | | | | 連絡先 | |
|  | | |  | | | |  | |
| № | 生徒氏名 | | | 学年 | № | 生徒氏名 | | 学年 |
| １ |  | | |  | ３ |  | |  |
| ２ |  | | |  | ４ |  | |  |

※申し込みはＦＡＸにて（県央）の【出水中　藤田】へお願いします。

* **問い合わせ先**

熊本県中学校教育研究会技術・家庭部会　　木工チャレンジコンテスト事務局

　　 熊本市立出水中学校　 藤田　健太郎

〒862-0941　熊本市中央区出水５丁目3-1

　　　ＴＥＬ：(096)371-2277／ＦＡＸ：(096)371-2296

　　　E-mail：[izumijh@t.kumamoto-kmm.ed.jp](mailto:izumijh@t.kumamoto-kmm.ed.jp)

熊本市立東野中学校　 和田　暁彦

〒861-2106　熊本市東区東野3丁目6-50

　　　ＴＥＬ：(096)369-5459／ＦＡＸ：(096)369-5641

　　　E-mail：[higashinojh@t.kumamoto-kmm.ed.jp](mailto:higashinojh@t.kumamoto-kmm.ed.jp)